

NEWS RELEASE

2020年9月8日
株式会社三菱総合研究所

2020年4-6月期2次QE後「内外経済見通し」改定値

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝)は、内閣府より9月8日に発表された2020年4-6月期GDPの2次速報値(2次QE)を受け、8月18日当社発表の「ウィズコロナ下での世界・日本経済の展望(2020~2021年度の内外経済見通し)」における日本のGDP予測値の改定を行いました。

実質GDP成長率は、21年末にかけて一定の防疫措置を継続するシナリオにおいて、20年度が前年比▲6.6%、21年度は同+3.3%と予測します。前回見通し(1次QE後、8月18日)から、変更はありません。

2020年4-6月期の実質GDP成長率(2次QE)は、1次QEからマイナス幅が拡大し、実質季調済前期比▲7.8%→▲7.9%(同年率▲27.8%→▲28.1%)となった。内訳をみると、民間在庫変動(寄与度0.0%→+0.3%)が大幅に上方修正された一方、民間企業設備(同▲1.5%→▲4.7%)が大きく下方修正された。

日本経済の先行きの見通しは、次の3つのシナリオで行った。

シナリオ①: 緊急事態宣言時のような厳格な防疫措置は回避するも、感染リスクの高い地域を中心に活動抑制(行政の要請と個人の自粛)と緩和を繰り返しながら、21年末にかけて一定の防疫措置を継続。

シナリオ②: シナリオ①による防疫措置では感染拡大の加速や重症者の増加を抑えきれず、厳格度を一段強めた防疫措置の実行と緩和を繰り返しながら、21年末にかけて強めの防疫措置を継続。

シナリオ③: ワクチンや特効薬が21年半ば以降、本格的に普及することで、経済活動の制約は大幅に緩和。

※前提となる世界経済見通しのシナリオの詳細は「ウィズコロナ下での世界・日本経済の展望」、2020年8月18日公表、総論P.7参照

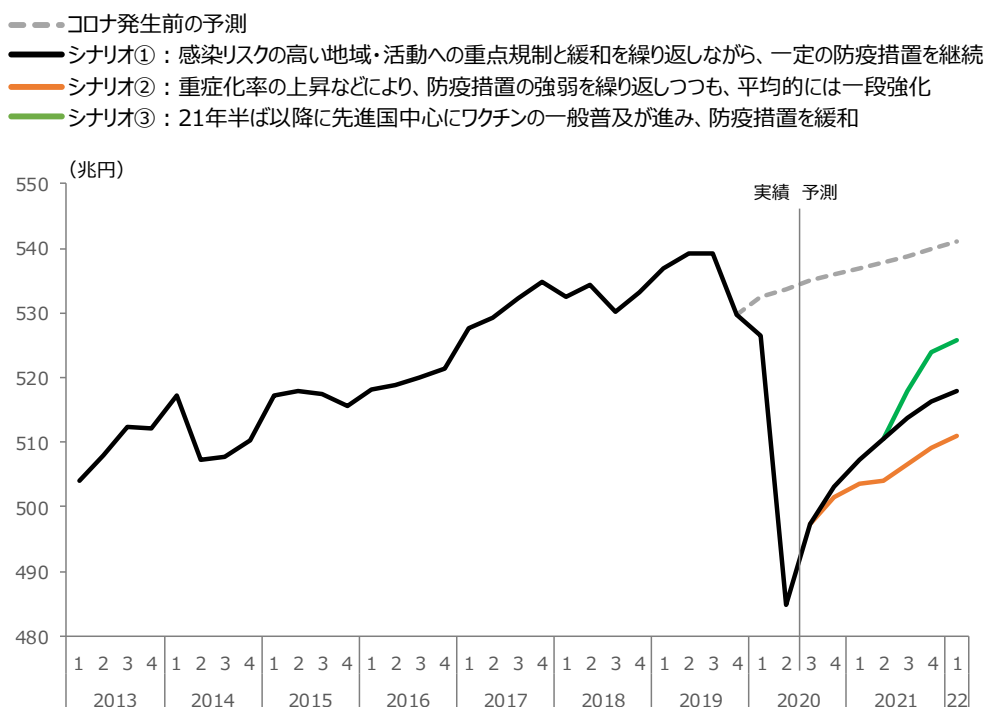
https://www.mri.co.jp/knowledge/insight/econoutlook/2020/dia6ou0000028jfg-att/nr20200818pec_all.pdf

これらを反映した結果、20年度の実質GDP成長率は、シナリオ①では前年度比▲6.6%(前回から変化なし)、シナリオ②では同▲6.9%、シナリオ③では同▲6.6%と、いずれも08年度(世界金融危機時)の同▲3.4%を上回るマイナス成長になると予想する。

21年度の実質GDP成長率は、シナリオ①では前年度比+3.3%(前回から変化なし)、シナリオ②では同+2.2%、シナリオ③では同+4.3%と、回復力は弱いものの、プラス成長に転じると予測する。

GDP水準ではコロナ前(19年下半期平均)を大きく下回る状況が続くと見込む。22年度以降の成長率が+1%台半ばで推移したとしても、GDPがコロナ前の水準を回復するのは24年以降となる。

図表1 日本の実質 GDP 見通し



図表2 2020~2021年度の実質 GDP 成長率予測 (シナリオ①)

項目	実績				予測			
	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	
	前年比	寄与度	前年比	寄与度	前年比	寄与度	前年比	寄与度
実質GDP	0.3	***	0.0	***	▲ 6.6	***	3.3	***
内需	0.4	0.4	0.2	0.2	▲ 4.3	▲ 4.4	2.3	2.3
民需	0.2	0.2	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 6.6	▲ 5.0	2.6	1.9
民間最終消費支出	0.1	0.0	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 7.3	▲ 4.1	3.3	1.8
民間住宅投資	▲ 4.9	▲ 0.1	0.6	0.0	▲ 8.4	▲ 0.2	▲ 3.9	▲ 0.1
民間企業設備投資	1.8	0.3	▲ 0.3	0.0	▲ 4.5	▲ 0.7	2.4	0.4
民間在庫投資	***	0.0	***	▲ 0.1	***	0.1	***	▲ 0.2
公需	0.8	0.2	2.5	0.6	2.4	0.6	1.5	0.4
政府最終消費支出	0.9	0.2	2.3	0.5	1.8	0.4	1.1	0.2
公的固定資本形成	0.6	0.0	3.3	0.2	4.3	0.2	2.7	0.2
外需 (純輸出)	***	▲ 0.1	***	▲ 0.2	***	▲ 2.2	***	1.0
輸出	1.7	0.3	▲ 2.6	▲ 0.5	▲ 15.4	▲ 2.6	8.9	1.4
輸入	2.6	▲ 0.4	▲ 1.5	0.3	▲ 2.3	0.4	2.1	0.4
名目GDP	0.1	***	0.8	***	▲ 6.4	***	4.0	***

図表3 日本の四半期別実質 GDP 成長率予測 (シナリオ①)

		実績				予測				2022 1-3				
		2019		2020		2021		2022 1-3						
		1-3	4-6	7-9	10-12	7-9	10-12		1-3		4-6	7-9	10-12	
実質GDP	前期比	0.7%	0.4%	0.0%	-1.8%	-0.6%	-7.9%	2.6%	1.2%	0.8%	0.6%	0.6%	0.5%	0.3%
	前期比年率	2.8%	1.6%	0.2%	-7.0%	-2.3%	-28.1%	10.7%	4.7%	3.3%	2.6%	2.6%	2.0%	1.3%
	前年比	0.7%				-6.2%				1.8%				
	前年度比	0.0%				-6.6%				3.3%				

出所：実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済研究センター

電話:03-6858-2717 メール:macro-ml@mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

広報部

電話:03-6705-6000 メール:media@mri.co.jp